

コンサートレポート



つくばシニアアンサンブル

第5回定期演奏会を終えて

2025年10月26日(日)つくばシニアアンサンブルの第5回定期演奏会をつくば市ふれあいプラザで開催しました。

当日は雨模様で季節外れの寒さでしたが、団員は厚手の下着を着こみ準備万端で演奏に臨みました。前回から演奏者が応援を含めて10名ほど増えて27名となり、ステージに全員が乗り切れなくなったため、弦楽器をステージ下に並べるなど配置に苦労しましたが、人数が多かった分、前回より重厚感が出て、音に深みが増したと感じています。

選曲、曲順は団員の希望曲をベースとして、指揮者の細井先生に、クラシックとポピュラーをバランスよく配置していただきました。

演奏中はみなさん集中力が増して、練習では感じられなかったような一体感を感じることができ、改めてアンサンブルのすばらしさを実感できました。

次回の定期演奏会に向けてこれから団員一同頑張つてまいりますので今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

第五回定期演奏会実行委員長 高田 洋



船橋シニアアンサンブル

第7回定期演奏会

昨年11月12日、船橋市民文化ホールにて「第7回定期演奏会」を開催した。

ホールの閉館改修に伴い、例年とは異なる平日開催となったが、約七百名の来場者を迎える盛況となった。

演奏会は3ステージ構成で展開。第1ステージは「マイウェイ」などの名曲を披露し、第2ステージは「色」をテーマに「恋は水色」や「瑠璃色の地球」など色彩豊かな楽曲を奏でた。第3ステージでは、脇田指揮者が当楽団のために編曲した「フォースター・スペシャル・メドレー」を15分にわたる熱演。

アンコールでは客席の手拍子と共に「風になりたい」を演奏し、会場が一体となって幕を閉じた。

アンケートの回収率は入場者の55%に達し、最も印象に残った曲には「ダニーボーイ」が選ばれた。

自由記述ではウクライナの停戦を願う声も多く寄せられ、『音楽は人の心を豊かにし、世界を変えられる』を再確認する有意義な公演となりました。



代表 梶見館芳郎



四街道シニア・ポップスオーケストラ

第19回定期演奏会

2025年11月16日、第19回定期演奏会を開催しました。

今回のテーマは音楽で旅をしよう。気球に乗って世界一周音楽旅行。

「4ツアー」は日本を出発、四季の歌メドレー、「東京のバスガール、ビリーブ、ブルーライトヨコハマ」を演奏、2nd ツアーはアメリカからヨーロッパへ。「シネマラブソングメドレー、愛の賛歌、イエスタデイ、シバの女王を演奏」。

後半は、「歌って一休みから開始」。「もみじ、里の秋」をお客さんの唄声と共に演奏。3rd ツアーは中東からヨーロッパ、アメリカを経由して日本に帰国します。「TANGO真珠取り、ペルシャの市場にて、聖者の行進、真つ赤な太陽」を演奏。最後に、アンコールに込めて、「リングの唄」を当団の歌姫と一緒に会場の皆さんにも歌ってもらい、楽しんで戴きました。



代表 日和一郎

